

感染時の降圧治療について

新型コロナウイルスが細胞に侵入するときを利用する ACE2 は、血圧を上げるアンギオテンシン II という物質を分解する働きがある。多くの高血圧患者がアンギオテンシン II の合成阻害薬や、受容体阻害薬を服用していることから、新型コロナウイルス感染症の予後に影響を及ぼす可能性がある。しかし、今回の武漢からの報告によると、これらの降圧剤を服用していても、重症化の程度や致死率に差はなかった。新型コロナウイルスに感染しても、これらの降圧剤の服用は問題ないことが示唆された。